

# 週間 仮設きずなな新聞

第13号(年始号)  
ピースポート災害ボランティアセンター  
石巻市中央2-4-6  
090(6639)6467

## 謹んで新年の挨拶を申し上げます

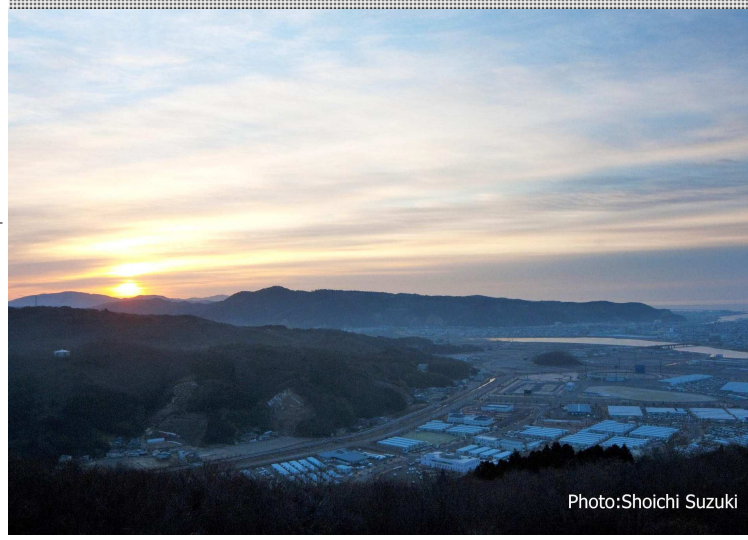


Photo:Shoichi Suzuki

### 新年のごあいさつ

今年の仮設きずなな新聞がスタート致しました！私は中央町にある本部で新年を迎えさせて頂きました。日付が変わり新年になった後、日和山の鹿島御児神社へ初詣に行き石巻の再興を祈願し、ト

ヤケ森山の頂上で初日の出を見ました。右はその時の写真です。穏やかな暖色の朝日が石巻市内を暖める様に少しずつ照らしていき、今年の始まりはとても静かで温もりのある様なものになったと感じました。

今年も皆様の力になれる様に頑張りますので、

### 金華山に初詣

元旦に金華山へ初詣に行ってきました。金華山へは海上タクシーが臨時で鮎川から運行していたのでそれに乗り、震災後初めて金華山に渡りました。沈下により海の中にあり、仮設の棧橋を渡って足を踏み入れました。津波と台風15号の影響で、地肌が露出していたり、道路が崩落している場所があり、徒歩だと危険な



どうぞよろしくお願いたします！(きたむー)

### つるの湯 営業再開

住吉町にある老舗銭湯「つるの湯」が元旦に営業再開しました。震災の影響により、浴場やボイラーが使えなくなり、また周り近所の人々も震災により遠くへ行ってしまったので、営業を再開するか長年銭湯を守ってきた杉山夫妻は悩みましたが、営業再開を望

む声に伝える形で、去年10月に営業再開を決定しました。工事は思うようには進みませんでした。が、様々な人の手助けに

3) 1636  
問合せ：0225(2)

### 釣石神社で合格祈願

旧北上町にある元旦の釣石神社には多くの受験生が集まっています。写真上の巨石は男の神様、写真下の巨石は女の子の神様として祀られ、縁結び・夫婦円満・子孫繁栄に御利益があるときとされています。



また、男の巨石が山の中腹より突き出して落ちそうであること、合格の祈願に毎年多くの参拝者が訪れています。この大震災でも落ちなかった巨石のご利益は素晴らしいと思うので、団地で勉強している受験生の皆さんが志望校に合格する様に願いました。応援していますので、気を抜かずには祈願して行きましょう！(きたむー)

## 北上復興市

天皇誕生日の12月23日、北上中学校で復興市「絆」感謝祭が開催されました。このイベントは北上地域の漁師が中心となって企画したもので、地場産品の販売、ステージイベント、豪華賞品の抽選会が行われました。

中学校の体育館の中に、北上地域の名産品である十三浜わかめやこんぶ、ふり、ホタテなどのお店が並び、新鮮な海産物を求める買い物客で賑わいました。来場した地元十三浜出身の女性は、復活した漁師を応援



するため、全てのお店から一品ずつ買い物をしていました。また、ステージイベントでは桃生町のはねこ踊りやご当地アイドル巻っ娘Vのショーなどがあり、こちらも大盛況でした。

主催者の石巻北上地域物産振興協会会長の佐々木さんは、「北上地域は、



ほかのどの地域よりも復興市の開催が遅れていたため、いつか自分たちでやらなければいけないという使命感を持って「絆」と語り、今回無事に復興市を開催できたことを喜んでいました。

北上地域は、今までイベントなどもあまり開催されてきませんでした。が、決して復興が遅れていくわけではありませぬ。このイベントの盛況ぶりが示すとおり、着実に北上地域も一歩一歩前へと進んでいます。(たけお)

## 復活木の屋祭り

12月23日湊町にて、鯨やサバの缶詰で有名な木の屋石巻水産による「木の屋祭り」が開催されました。「震災によって断たれた地元石巻のお客様との繋がりを取り戻したい」という想いから始まった今回の企画、昔から石巻でハレの日の料理として親しまれている鯨肉を正月前に買い求めよう

と朝早くから長い行列ができ、開始一時間で赤肉やベーコン約千個が完売しました。「予想をはるかに越える大盛況ぶり。冷凍庫が被災し在庫を多く持つことができなかったため、お並び頂いたのにお渡しできなかったお客様には本当に申し訳ない」と話すのは従業員の木村優哉さん。

震災により魚町の工場は全壊。途方に暮れていたとき倉庫に残っていた缶詰が食べられることが分かり、社員総出の缶詰拾いが始まり、8ヶ月かけて約70万個の缶詰を洗い洗浄しました。「ボランティアの方の存在が力になった。苦しいはずの震災なのに、震災をきっかけに出会う人たちの出会いがとても楽しくて」と優哉さん。「希望の缶詰」と名付け

## 2012

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。石巻中央部のこのお正月は、例年のように華やいだ雰囲気はあまりなく、ここまで走り続けた皆さんが一息つく休息の時間という趣

じます。震災当日、石巻中央の川からほど近いところにいた身としては、年内中には正直思っています。道路から瓦礫がなくなり、信号がともり、少なからぬお店が再開しました。震災前にはなかった新しい動きもさまざま起きています。元に戻すのではなく、その先へ。

われわれ石巻2.0にも新しい動きがあります。まちなかに市民工房をつくりました。名付けて「石巻工房」。既に商品は販売され、小さな小さな新しい産業となっています。また、工房と同じ場所に我々の拠点も引越す。このオフィスはボ



ランティア団体やベンチャービジネスを考える若者とシェアし、ここから多くの出会い、新しい事業が生まれることを期待しています。365分の1日にすぎないのかもしれないが、年の線をまたぐ1月1日という日を、良い意味で区切りとして先へ進んでいきたいと思っています。(松村)

### 編集後記

去年は大変お世話になりました。年末も活動して欲しかったとの声も頂き、とても嬉しく思っています。「できることをモットーです。今年もそういう気持ちでやって行くので、一緒に歩んで行きますよ！」(きたむー)

## 石巻2.0通信

第11号

裏面 支援制度のお知らせ 他

お問い合わせ先

連絡先(編集室)  
090(6639)6467  
kasetsukizuna@pbv.or.jp

裏面 支援制度のお知らせ 他

## 仮設きずな新聞特製クロスワード解答

### 石巻ご当地クロスワード

い	(し)	の	も	り
く	じ	(ら)		ふ
う	み	ね	こ	
(か)		こ	ん	ぶ
ん	だ		ど	い

A からし巻き

### 冬クロスワード

か	(が)	み		ち
る		か	ん	き
(た)	じ	ん		(ん)
と	り		か	
り	つ	し	ゆ	(ん)

A がんたん(元旦)

少し難しかったかもしれませんが、楽しんでいただけたでしょうか？  
まだまだ寒い日は続きますが、本年もよろしくお祈りします。(たけお)

## 震災で保護者が死亡または行方不明となったご家族の皆さまへ 主な支援制度のお知らせ

※詳細は、それぞれの機関にお問い合わせください。  
また、支援制度一覧のリーフレットは、市子育て支援課・各総合支所保健福祉課にありますので、ご利用ください。

### 経済的支援

- 遺族年金 申・問 日本年金機構の年金事務所(ねんきんダイヤル自動音声案内) ☎0570-05-1165・(石巻年金事務所) ☎22-5115  
国民年金・厚生年金に加入している保護者が亡くなった場合、次の年金が支給されます。  
ただし、死亡した加入者が保険料納付要件(加入期間の $\frac{2}{3}$ 以上の保険料納付または免除)を満たしている必要があります。
  - ・遺族基礎年金…国民年金や厚生年金加入者などが死亡した場合に支給されます。
  - ・遺族厚生年金…厚生年金加入者などが死亡した場合に支給されます。
- 労災保険(遺族補償年金など) 申・問 宮城労働局 ☎022-299-8843・石巻労働基準監督署 ☎22-3365  
労働者(非正規労働者を含む)が工作中や通勤中に被災し死亡した場合に支給されます。  
(支給額は労働者の賃金に応じて異なります)
- 児童扶養手当 申・問 市子育て支援課(内線2512)  
母子・父子家庭に対し支給されます。ただし、年金や労災保険を受給することができる場合は支給されません。また、所得制限があり、手当の全部または一部が支給停止される場合があります。  
(例) 子ども1人全部支給の場合は、月額41,550円支給されます。
- 母子・父子家庭医療費助成 申・問 市子育て支援課(内線2512)  
母子家庭の母と児童、父子家庭の父と児童および父母のない児童にかかる医療費のうち、保険診療による自己負担額で1,000円(入院の場合は2,000円)を超える額を助成します。(所得制限あり)
- 小・中学校の就学援助 申・問 在学中の学校  
石巻市立の小・中学校に在籍する児童で経済的な理由により就学が困難な方の保護者を対象に、学用品費、通学費、学校給食費等を援助します。

### 貸付

- 母子福祉資金貸付金 申・問 宮城県東部保健福祉事務所 ☎95-1431  
母子家庭に対して、生活資金、修学資金、住宅資金、技能習得資金などを低金利または無利子で貸し付けます。貸し付けは審査の上その可否を決定します。(貸付条件、貸付上限額は貸付種別により異なります)
- 高等学校等育英奨学資金貸付(被災生徒奨学資金) 申・問 在学中の学校  
公私立の高校等に在籍し、震災により保護者が死亡または行方不明、住居の全半壊等、保護者の経済状況の著しい悪化などにより修学困難な状況の生徒を対象に、申し込み月にかかわらず1年間分年額240,000円を無利子で貸し付けます。卒業後の収入状況による償還免除制度もあります。  
申請期限 2月29日(水)(県教育委員会締め切り)

### 子育て支援

- 被災児童の養育者心のケアに関する電話相談 申・問 宮城県東部児童相談所 ☎95-1121  
震災後、お子さんの言動や体調に変化が見られるなど(一人でいるのを怖がる、落ち着きがなくなる等)、養育に関する相談を受け付けています。
- 子どもの心のケアチーム巡回相談 問 宮城県子ども総合センター ☎022-224-1497  
子どもの心のケアについて中長期的な支援を行うため、必要に応じ児童精神科医療班(子どものこころのケアチーム)を県内沿岸部の各地へ派遣しています。

### 民間による支援

- あしなが育英会 申・問 ☎0120-77-8565 (被災地の方専用ダイヤル)  
震災により保護者を亡くされた児童・生徒を対象に特別一時金が支給されます。(申請期限 3月10日(出))  
また、奨学金貸付もあります。
- 高速道路交流推進財団 申・問 ☎0120-768-660  
震災により保護者を亡くされた児童・生徒を対象に修学資金が支給されます。(就学前児童登録制度あり)
- 日本学生支援機構 申・問 在学中の学校  
震災地域世帯の学生(大学、短大等)を対象とした奨学金貸付支援です。
- 日本財団 申・問 ☎0120-65-6519  
震災により死亡・行方不明となられた方のご遺族に対して、弔慰金・見舞金が支給されます。